

教 科 用 図 書 採 択 参 考 資 料 綴 り

教 科 名 特別の教科 道 徳

調 査 研 究 報 告 書

(小委員会名： 道 徳)

1. 調 査 研 究 の 経 過 及 び 内 容	<p>○第1回教科用図書調査委員会 (6月14日)</p> <p>○第1回道徳小委員会 (6月14日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料配布 ・調査研究の日程調整及び調査要領の確認 次回部会までに各自参考資料の熟読と協議資料の作成を行う。 <p>○第2回道徳小委員会 (6月28日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究結果の交流 教科の目標や学習指導要領に準拠した各学年の記述内容、及び内容の排列、構成、分量、印刷・製本の状況など、各教科書について細部にわたり検討する。 <p>○第3回道徳小委員会 (7月4日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究結果の交流 教科の目標や学習指導要領に準拠した各学年の記述内容、及び内容の排列、構成、分量、印刷・製本の状況など、各教科書について細部にわたり検討する。 <p>○第4回道徳小委員会 (7月9日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採択参考資料の作成 各教科書の編修の趣旨をふまえ、それぞれの特性を吟味し、採択参考資料としてまとめる。 ・調査研究報告書の作成及び提出 教科用図書採択参考資料を報告書として整え、委員長に提出する。 <p>○第2回教科用図書調査委員会 (7月29日)</p>
2. 調 査 研 究 の 具 体 的 資 料	<p>1 教科書編修趣意書</p> <p>2 採択参考資料</p> <p>3 学習指導要領解説</p> <p>4 その他 (年間指導計画例)</p>
3. 少 数 意 見 等	

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1学年・道徳	道徳 101	新訂 あたらしいどうとく 1
		第2学年・道徳	道徳 201	新訂 新しいどうとく 2
		第3学年・道徳	道徳 301	新訂 新しいどうとく 3
		第4学年・道徳	道徳 401	新訂 新しいどうとく 4
		第5学年・道徳	道徳 501	新訂 新しい道徳 5
		第6学年・道徳	道徳 601	新訂 新しい道徳 6
		取扱内容	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 心臓の音を聞いてどのようなことを感じるかや、動物の赤ちゃんにどのようなことを言ってあげたいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達ができるとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ どのようなときに生きていると感じるかや、自分が生まれたとき周りの人はどのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達が本当のことをごまかそうとしたらどうするかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ どのようなときに命のつながりを感じるかや、どのようなときに助け合って生きていると感じたかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、みんなが仲よくいじめのない楽しいクラスをつくるために、どのようなことをしようと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ どのようなときに命の尊さを感じたり考えたりするかや命の大切さをどのように感じたかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、日々の生活の中で、自分でよく考えて行動していることはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分や他人の生命についてどのようなことを大切にしているかや、生きているからこそ感じることで、できることは何かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、知らない人に親切にしている人を見たとき、どのようなことを感じたかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 命の大切さについて家族とどのようなことを話し合ったかや、人の命を守るために努力しているのを見たり聞いたりしたとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分にとって、友達とはどのような存在かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 動物や植物の世話をするとき、どのようなことに気を付けているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自然や生き物を見たり触ったりしたとき、どのようなことが心に残るかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 身近な自然を大切にするために、どのようなことをしようと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ これまで自然や生き物にどのように接してきたかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 身近な自然を守るためにできることはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 解決していく必要のある自然環境の問題はどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分の住む町や国のすてきなところはどのようなところかを考える活動を取り上げている。</p>	
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

	<p>第2学年～ 自分が住んでいる町や国のどのようなところが好きかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 外国の人に知ってもらいたい日本のよさは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った町で大切にされているものは、どのようなものかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分の生まれ育った地域で大切にされている伝統や文化には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自分の生まれ育った地域のよさを守るために、どのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになってきている。</p> <p>第1学年～ いたずら書きを扱い、いたずらや嘘が広がると、どのようなことになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ たんじょう日カードを扱い、言葉の伝え方で、相手がどのような気持ちになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 手紙を扱い、してよいことと、してはいけないことを区別するためには、どのような行動をとればよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ ゲーム機を扱い、熱中しすぎて困ったことが起きないようにするにはどのようなことに気を付けなければならないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、自分や他の人の個人情報を守るためにはどのようなことに気を付けなければいけないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ スマートフォンを扱い、スマートフォンと賢く付き合うためにはどのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排内 列容 の 分構 量成 等・</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年に、学習の進め方や「話し合いの約束」、コミュニケーションを通して道徳的価値について考える「出会う・ふれ合う」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、第3学年以上に、問題解決的な学習に対応した教材「問題を見つけて考える」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年に、体験活動との関連を図った教材を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、3年生2箇所、4年生1箇所、5年生5箇所、6年生1箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材となっている。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、「学習の記録」や「学習の振り返り」、1年間の学習を振り返る「かがやく自分に」、「学習のまとめ」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになってきている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、実生活と関連した内容を取り上げた「付録つながる広がる」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになってきている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	11・学図	第1学年・道徳	道徳 102、道徳 103	かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん きつき、まなび
		第2学年・道徳	道徳 202、道徳 203	かがやけみらい 小学校 どうとく 2年 きつき、まなび
		第3学年・道徳	道徳 302、道徳 303	かがやけみらい 小学校 どうとく 3年 きつき、まなび
		第4学年・道徳	道徳 402、道徳 403	かがやけみらい 小学校 道徳 4年 きつき、まなび
		第5学年・道徳	道徳 502、道徳 503	かがやけみらい 小学校 道徳 5年 きつき、まなび
		第6学年・道徳	道徳 602、道徳 603	かがやけみらい 小学校 道徳 6年 きつき、まなび
		取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ 動植物を育てているときどのようなことを感じるかや、動物の赤ちゃんも人間の赤ちゃんと同じだと思ふところはどのようなところかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達にやさしくされたり、やさしくしたりしたときに感じたことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ どのようなときに生きていることがすばらしいと感じるかや、新しい命が生まれることについてどのようなことを感じたかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、みんなが笑顔になるために、大切なことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 命が大切だと思ふのはどのようなときかや、命あるものを大切にすることはどのようなことをすることかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と仲良しになるにはどのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 命についてどのようなことを感じるかや、命を大切だと思ふことはどのようなことを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、色々な立場の人が一緒に生活をするとき大切なことはどのようなことを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 命とはどのようなものかや、今を生きていることをどのように感じているかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、相手の気持ちや立場を考えて、思いやりのある行動をするためには、どのようなことが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 限られた時間の中でお互いを大切にすることはどのようなことかや、命をつないでいくとはどのようなことを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、差別や偏見のない社会にしていくためには、どのような心と態度が必要かを考える活動を取り上げている。</p>
<p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ 家や学校で育てている生き物に、どのような言葉をかけてあげたいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ これからどのような気持ちで生き物と接していくかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自然の不思議さやすばらしさを感じたのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 身近な自然を大切にしていくために、どのような考えで暮らしていくとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然と共に生きるために、どのようなことが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 地球に生きる一人として自分ができることは、どのようなことを考える活動を取り上げている。</p>				
取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ 自分の回りにある昔から伝わっていることやものは何かを考える活動を取り上げている。</p>		

	<p>第2学年～ 自分の生まれ育った町のよいところや自慢できるものは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 身の回りにある昔から伝わる文化や伝統には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った町の宝物には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 伝統や文化を陰で支える人は、どのような思いで受け継いでいるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 先人は、どのような思いで伝統や文化を発展させてきたのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 友達に伝える場面を扱い、失敗した友達にどのような言葉をかけてあげるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ オンラインゲームを扱い、やってはいけないことにはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 謝る場面を扱い、どのような言葉や振る舞いをすれば相手に気持ちが伝わるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ SNS を扱い、相手と分かり合うためにどのようなことを大切にするとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 電話を扱い、お互いの気持ちを伝え合うにはどのようなことに気を付けたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ インターネットを扱い、情報社会の中で責任ある行動をとるためにどのようなことに気を付けて判断するかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年の別冊に、道徳的課題について主体的に取り組むことができる発問「かんがえよう」や自らの生活や考えを見つめ、振り返る発問「みつめよう」等のマークを配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育てることができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、各学年の別冊に、主体的に道徳的課題に気付き、焦点化して考える発問を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年の別冊に、役割演技を通して道徳的価値の理解を深める「やってみよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、3年生2箇所、4年生2箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材となっている。(判型はA B判)</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、道徳の学びを、自分のこれからにつなげていくことを意識させる「つなげていこう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年の別冊に、学習内容を解説し、家庭教育との連携を図ることを目的とした「保護者の方へ」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>そ の 他</p>	

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1学年・道徳	道徳 104	しょうがくどうとく1 はばたこうあすへ
		第2学年・道徳	道徳 204	小学どうとく2 はばたこう明日へ
		第3学年・道徳	道徳 304	小学どうとく3 はばたこう明日へ
		第4学年・道徳	道徳 404	小学道徳4 はばたこう明日へ
		第5学年・道徳	道徳 504	小学道徳5 はばたこう明日へ
		第6学年・道徳	道徳 604	小学道徳6 はばたこう明日へ
取扱内容	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 生まれたばかりの動物の赤ちゃんをどう思うかや、生きているからできることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、勇気を出して言えたとき、どのような気持ちになったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 命という言葉聞いてどのようなことを思い浮かべるかや、今まで生きてきて楽しかったことやできるようになったことは何かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と仲良くするために大切なことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 生き物を見たときどのような気持ちになるかや、命の大切さについて生きていると感じることがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達とお互いに分かり合うために自分にできることは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の命を支えているものは何かや、精一杯生きるということはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめを起こさないために、自分にできることはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ かけがえない命を未来にどのように伝えていくかや、命を輝かせるとはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と関わる時に大切にしたいことはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 命という言葉聞いてどのようなことを考えるかや、大切な命であることが分かった自分の生き方はどのように変わっていくかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分の意見を相手が受け入れてくれないと感じたとき、どのように行動するかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自然のよいところや自然の中でどのような遊びをしたいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 春という季節のよいところや、自分たちの回りにある春はどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自然を大切にすることとはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自然や動物を大切にするために、自分ができることは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然環境を守るために、自分たちができることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ どのようにしたら身近な自然環境を守っていくことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分の生まれ育ったところには、どのような行事があるかを考える活動を取り上げている。</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

	<p>第2 学年～ 自分の生まれ育ったふるさとや住んでいる町のよさは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3 学年～ 自分の生まれ育った地域の行事や活動に参加するとき、大切にするとよいことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4 学年～ 自分の暮らしている地域でどのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5 学年～ 自分が住む地域の伝統や文化を受け継ぐときに必要なことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6 学年～ 地域の未来を考えて、自分の住む地域で大切に受け継いでいきたいことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1 学年～ 掲示板を扱い、嘘をついたりいたづらをしたりするのはなぜよくないのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2 学年～ 電話を扱い、知らない相手から学級の友達の電話番号を教えてほしいと言われたとき、どのように受け答えをするかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3 学年～ ゲーム機を扱い、ゲーム依存にならないためにどのようなことに気を付けるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4 学年～ インターネットを扱い、自分の情報を守るために大切なことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5 学年～ 携帯電話を扱い、インターネットでのいじめを防ぐために大切なことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6 学年～ 電子掲示板を扱い、社会を支えている法やきまりを守ることの大切さはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排内 列容 の 分構 量成 等・</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年に、自分や友達の考えを記入する欄や道徳的価値に対する問い、今後の行動を示唆する「学びの手引き」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、各学年に、学習のねらいを明確にする「導入」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年に、役割演技を通して道徳的価値の理解を深める「やってみよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、4年生3箇所、5年生3箇所、6年生3箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は全学年30教材。それに加えて、1年生4教材、2～6年生5教材の補充教材がある。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の 配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、一年間の道徳の学習で心に残った授業とその理由を記入する「一年間の道徳の学習をふり返ろう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、学校と家庭との連携を促すことを目的とした「家の人から一言」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1学年・道徳	道徳 105	どうとく 1 きみが いちばん ひかるとき
		第2学年・道徳	道徳 205	どうとく 2 きみが いちばん ひかるとき
		第3学年・道徳	道徳 305	どうとく 3 きみが いちばん ひかるとき
		第4学年・道徳	道徳 405	道徳 4 きみが いちばん ひかるとき
		第5学年・道徳	道徳 505	道徳 5 きみが いちばん ひかるとき
		第6学年・道徳	道徳 605	道徳 6 きみが いちばん ひかるとき
		取 扱 内 容	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分が生きていて感じるのはどのようなときかや、自分が大きくなったと感ずるのはどのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分がよくないと思うことを見たとき、どのようにするとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 命がつながっていると感じるのはどのようなときかや、命は大切だと感じるのはどのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、みんなで楽しく過ごすためにできることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自分は命を大切にするために何ができるかや、自分の周りの生きている仲間とはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分が正しいと思ったことをすることが大切と感じるのはどのようなときかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 命はなぜ大切だと思うかや、人間と機械の違うところはどのようなところかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰に対しても分け隔てをしないで接するために、自分にできることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 精一杯生きるとはどのような生き方をするかや、生きていることの不思議さやすばらしさをどのようなときに感じるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達とすれ違いが起きたとき、どのようにするとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 精一杯生きるということはどのように生きることかや、命がつながっているということはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰にでも公正で公平な態度でいるために、どのような気持ちが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 植物や動物を育てるときは、どのような気持ちで世話をしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 身近にある自然で、大切にしたいと思うのはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自分の学校や地域で、どのように自然と関わっているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自然を大切にするために、自分にできることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然と人は、どのようにして関わっていくとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自分の回りにある自然を大切に活動には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分が知っている昔の遊びは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p>	

学習指導要領の総則
及び各教科、各学年
の目標、内容等

	<p>第2学年～ おせち料理の他に、願いを込めて作られた日本の料理にはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 風呂敷のように、日本で昔から使われている道具にはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った地域に古くから伝わっていることで、未来へ残していきたいと思うことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 和菓子のように、大切にしたい日本の伝統や文化にはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自分の生まれ育ったところに対して、どのような思いをもっているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ みんなが使う場所を扱い、どのようなことに気を付けなければいけないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分が作った作品を扱い、勝手にまねをされてしまったときにどのような気持ちになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ インターネットを扱い、夢中になりすぎないようにするために、どのようなことを大切にすることを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 電子メールを扱い、自分の考えや気持ちを相手が正しく受け取れるように伝えるには、どのような工夫をしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、情報を発信するときに気を付けなければならないことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ インターネットを扱い、著作権や肖像権などが必要とされるのはなぜかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排内 列容 の 分構 量成 等・</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年に、経験や考えを引き出す「キャラクターによる問いかけ」や多面的・多角的に考えられる発問「考えよう・話し合おう」、学習したことを他教科や日常生活につなげる「つなげよう」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、各学年に、問題解決的な考えを促す発問「考えよう・話し合おう」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年に、役割演技を通して道徳的価値の理解を深める「演じて考えよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、4年生1箇所、5年生1箇所、6年生1箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材となっている。(判型はB5変形判)</p>
<p>使用上の 配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、「学習のまとめ」の区切りに道徳で学んだことを記録する「学びの記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、長期休業中の自主的な学びや家庭での話し合いにつなげる「夏休みの前に」、「冬休みの前に」等を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116・日文	第1学年・道徳	道徳 106、道徳 107	しょうがくどうとく いきる ちから 1、どうとくノート
		第2学年・道徳	道徳 206、道徳 207	小学どうとく 生きる 力 2、どうとくノート
		第3学年・道徳	道徳 306、道徳 307	小学どうとく 生きる力 3、どうとくノート
		第4学年・道徳	道徳 406、道徳 407	小学道徳 生きる力 4、道徳ノート
		第5学年・道徳	道徳 506、道徳 507	小学道徳 生きる力 5、道徳ノート
		第6学年・道徳	道徳 606、道徳 607	小学道徳 生きる力 6、道徳ノート
		取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 今までに生まれたての命と出会ったことはどのようなことがあるかや、生き物に命があると感じたことはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰とでも仲よくすることが大切だと思ったことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分が大きくなったと思うのはどのようなときかや、生きているからできると思うことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、人によって違った態度を取らないためには、どのような考えが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 命を大切にするためにどのようなことに気を付けたいかや、かけがえない命をどのように守っていくかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰でも大切にするために気を付けたいことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 身の回りの命を大切にするためにできることは何かや、命あるものを大切にすることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめや仲間はずしをせず、相手と仲よく活動するために、どのような考え方が大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 精一杯生きるとはどのような生き方かや、命の大切さについて感じたこと、考えたことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達との関係で、どのようなことを大切にしているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 先祖から受け継いできた生命を大切にすることはどのようなことかや、命あるものをつなげていくにはどのような思いをもつことが大切かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、身近にある不公平や差別に対して、どのように立ち向かっていきたいかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 生き物にやさしくしたとき、どのような気持ちだったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 生き物を観察したり生き物について話したりしたことはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 動植物の世話をするとき大切にしたいことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 人間と自然の生き物が、共に生きる社会をつくるために大切なことは何かを考えると活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然を大切にしたいと思ったことには、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 身近な自然環境を守るためには、どのような心構えが大切かを考える活動を取り上げている。</p>				
		<p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 日本に昔から伝えられてきたものには、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p>		

	<p>第2学年～ 自分の生まれ育った地域の祭りには、どのような願いが込められているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 普段の生活の中にある日本や自分の住んでいる地域の文化にはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った町のよさを大切にするためにできることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 文化や伝統を大切に守り続けることのよさとはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 地域の人たちは、ふるさとの誇りをなぜ大切に守り続けているのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 嘘をつくことを扱い、何度も嘘をついていると、どのようになってしまうかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 電話を扱い、どうして相手によって話し方を変えるのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ インターネットを扱い、約束を守るにはどのような考えが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ メールを扱い、自分たちの学校や学級のよさを紹介するとしたら、どのようなことがあげられるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 携帯電話を扱い、友達との関係で、大切にしていることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 携帯電話を扱い、毎日同じリズムで生活するためには、どのようなことに気を付ければよいかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年の別冊に、自分や友達の考えを記入する欄やペアトーク、グループトークの学習形態を示唆する「話し合ってみよう」等を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、各学年に、問題をつかむ活動や考える活動を促す発問などを示した「学習の手引き」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年に、役割演技や動作化の写真を提示した「学習の手引き」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、2年生1箇所、3年生1箇所、4年生1箇所、5年生1箇所、6年生1箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材。それに加えて、全学年3教材の補充教材がある。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年の別冊に、自分の意見や友達の意見、話合いの内容などを記入する自由記述欄を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年の別冊に、家庭や地域社会との連携による指導への配慮として「保護者記入欄」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	208・光文	第1学年・道徳	道徳 108	しょうがく どうとく ゆたかな ころこ 1ねん
		第2学年・道徳	道徳 208	小学 どうとく ゆたかな ころこ 2年
		第3学年・道徳	道徳 308	小学どうとく ゆたかな心 3年
		第4学年・道徳	道徳 408	小学どうとく ゆたかな心 4年
		第5学年・道徳	道徳 508	小学道徳 ゆたかな心 5年
		第6学年・道徳	道徳 608	小学道徳 ゆたかな心 6年
		取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。 第1学年～ これからどのようなことをがんばって命を輝かせたいかや、これからどのようにして命を大切にしていきたいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いけないことをしている人を見たとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ 命の大切さについてどのようなことがわかったかや、自分や友達の生きる力を感じる場面はどのような場面かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、一人一人を大切にすることが大事なものはどのようなときかを考える活動を取り上げている。 第3学年～ 命のつながりについてどのようなことを考えたかや、自分の命は何に支えられていると思うかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達になるときに大切にしていることはどのようなことを考える活動を取り上げている。 第4学年～ 精一杯生きるとはどのようなことかや、自分たちがこれから命を大切にすることができることは何かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、強い心で行動できたことや、そのときの気持ちは何かを考える活動を取り上げている。 第5学年～ 自分の命が支えられていると感じるのはどのようなときかや、よりよく生きるということはどのようなことを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分の短所を改め、長所を伸ばしていくためには、どのようにするとよいかを考える活動を取り上げている。 第6学年～ 命を輝かせるとはどのようにすることかや、限りある命をどのように生きていくとよいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、仲間外れのないクラスにするためには、どのようなことを心がけたり実行したりすればよいかを考える活動を取り上げている。
○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。 第1学年～ 自然や動物と仲よくしたとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ 自分の好きな花や木のどのようなところが好きかを考える活動を取り上げている。 第3学年～ 植物を育てているとき、不思議だと思ったことは何かを考える活動を取り上げている。 第4学年～ 動物と一緒に生きるということはどのようなことを考える活動を取り上げている。 第5学年～ 自然の仕組みを守るために自分ができることはどのようなことを考える活動を取り上げている。 第6学年～ 自然の偉大さについて、どのようなことを感じるかを考える活動を取り上げている。				
○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。 第1学年～ 自分の生まれ育った町の好きなところはどのようなところかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ 自分の生まれ育った地域の人たちの心がこもった活動はどのようなことを考える活動を取り上げている。				

	<p>第3 学年～ 自分の生まれ育った地域で大切にされているものは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4 学年～ 自分の生まれ育った町にある大切にしていきたいものは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5 学年～ 世界遺産から、日本や日本人のどのようなよさが分かるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6 学年～ 日本のよさを受け継いでいくために、自分たちができることは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1 学年～ スマートフォンやゲーム機を扱い、ルールにはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2 学年～ パソコンやスマートフォンを扱い、どのようなマナーが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3 学年～ 噂話を扱い、人の話やニュースを聞いたとき、どのように判断したらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4 学年～ ゲーム機を扱い、よい友達関係を作るために、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5 学年～ スマートフォン等を扱い、使い方が原因で問題が起こらないようにするためには、どのようなことに気を付けるとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6 学年～ スマートフォン等を扱い、上手に使っていくためには、どうしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排内 列容 の 分構 量成 等・</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年に、話し合い活動についての方法を示したオリエンテーションページや教材と関連したコラム「ことばのたからもの」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、各学年に、様々な考えや意見を基に問題の解決に向けて取り組むことができる「キャラクターの投げかけ」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年に、よりよい人間関係の構築に向けた「みんなでやってみよう！」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、5年生2箇所、6年生2箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材となっている。それに加えて、全学年5教材の補充教材がある。(判型はA4変型判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、授業後の心の動きや学びを継続し道徳性をより深め育む「学びの足あと」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、家庭や地域の人たちとの関わりをもたせた活動を提示した「ひろげる」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	224・学研	第1学年・道徳	道徳 109	新・みんなのどうとく 1
		第2学年・道徳	道徳 209	新・みんなのどうとく 2
		第3学年・道徳	道徳 309	新・みんなのどうとく 3
		第4学年・道徳	道徳 409	新・みんなの道徳 4
		第5学年・道徳	道徳 509	新・みんなの道徳 5
		第6学年・道徳	道徳 609	新・みんなの道徳 6
		取扱内容	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分が元気だと感じるのはどのようなときかや、生きていることがすごいと思ったことはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、よいことをすると、どのような気持ちになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分の命を宝物と感じるのはどのようなときかや、生きていてよかったと思うのはどのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、相手のことを思って行動できたとき、どのような気持ちだったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 家族との別れはどうして悲しみが深いのかや、自分の命はどのような人たちに支えられているかを感じる活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、周りの人と友達になるためには、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 命がつながっていることについてどのようなことを思うかや、精一杯生きていると感じるのはどのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分にとって本当の友達とは、どのような友達だと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ これまでに命の大切さを感じたことはどのようなことがあるかや、命の重さについて実感したことはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめられている人を見かけたとき、どのようなことをしたいと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 病気やけがと闘っている人からどのようなことを感じるかや、命が受け継がれていくことについてどのようなことを感じるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、心遣いや思いやりを、どのような形で伝えられるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 生き物を大切にできたとき、どのような気持ちだったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 身近な動物や植物のために、自分にできることは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 限りある自然を守るため、自分にどのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 生き物が支え合って生きていることを、どのように思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 環境を破壊する心、守る心は、どのような気持ちから生まれるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自然や動植物との共存のために、大切にしたいと思うことはどのようなことを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 昔からある楽しいことや素敵なことはどのようなものがあるかを考える活動を取り</p>	
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

	<p>上げている。</p> <p>第2学年～ 自分の住んでいる地域で好きなところはどのようなところかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自分が生まれ育った地域の祭りや行事にはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 日本に昔から伝わるもののよさはどのようなところかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分たちが受け継ぐ日本人の心にはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 日本で、古くから大切にしているものにはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 掲示板を扱い、いたづらをしたことがよくないのはどうしてかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 作成したニュースの記事を扱い、間違ったことが広まるとどのようなことになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ パソコンを扱い、約束を守るために必要なことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 個人情報扱い、情報が広く知られてしまうと、どのようなことが起きるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、情報の発信者として、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ インターネットを扱い、気を付けなくてはいけないことは何かを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年に、自ら考え、他者と意見を交わし、考えを深め広げる「学び方のページ」や思いや考えを可視化する書き込み欄を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、各学年に、多面的・多角的に学んで道徳的価値を追求する「学び方のページ（深めよう）」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年に、教材内容を基に、役割演技など体験的な学習活動で考える「学び方のページ（やってみよう）」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、5年生2箇所、6年生1箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材となっている。（判型はA4判）</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、心に残ったことなどを記入する「心の宝物」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、家庭生活や地域社会に関わりのある教材を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	232・廣あかつき	第1学年・道徳	道徳 110、道徳 111	みんなでかんがえ、はなしあう しょうがくせいのだうとく1、じぶんをみつめ、かんがえるどうとくノート1
		第2学年・道徳	道徳 210、道徳 211	みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく2、自分を見つめ、考えるどうとくノート2
		第3学年・道徳	道徳 310、道徳 311	みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく3、自分を見つめ、考えるどうとくノート3
		第4学年・道徳	道徳 410、道徳 411	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳4、自分を見つめ、考える道徳ノート4
		第5学年・道徳	道徳 510、道徳 511	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳5、自分を見つめ、考える道徳ノート5
		第6学年・道徳	道徳 610、道徳 611	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳6、自分を見つめ、考える道徳ノート6
取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえのないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ どのようなときに生きていると感じるかや、動物の赤ちゃんにどのようなことを言ってあげたいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、どのようにしたら友達を悲しませたり友達とけんかをしたりしないで仲よくすることができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 命の大切さを感じる時はどのようなときかや、命とはどのようなものかと思うかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰かをいじめたり、いじわるをしたりする人がいたら、どのようにしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 家の人たちはどのような思いで命を守ってきてくれたのかや、命がつながっていくということはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と互いに心が通じ合えたと思ったことはどのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の命が大切なのはなぜかと思うかや、命とはどのようなものかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分が正しいと思ったことを自信をもってすることができる人は、どのような心をもっているのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ なぜ命はかけがえのないものなのかや、命を大切に生きていくことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめを許さない、見過ごさないために、自分はどのような心を育てたいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 命の価値や重さについてどのようなことを感じるかや、命のつながりについてどのようなことを思うかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめをなくすために、できることやしなければならないことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p>		
		<p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 生き物の世話をしたとき、どのような気持ちで世話をしたかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 動物の命を大切にするために、どのようにしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自然の生き物にとっての幸せとはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自然環境を守るために、自分にはどのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然を大切にするために、どのようなことが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 環境問題の解決に向けて、身近なところでできることは何かを考える活動を取り上げている。</p>		
<p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p>				

	<p>第1学年～ 自分の生まれ育った町の好きな場所はどこで、なぜ好きなのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分の生まれ育った町には、どのような祭りがあるのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自分の生まれ育った郷土で、大切に受け継がれてきたものは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った郷土や日本の自慢できるすてきなところは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 伝統や文化を受け継ぎ、発展させていくことは、なぜ大切なのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 国や郷土の伝統や文化を守っていくことには、どのような意味があるのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 落書きを扱い、よく考えないでよくないことをしてしまったことは、どのようなことがあるのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 作成したニュースの記事を扱い、間違ったことが広まるとどのようなことになるのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ インターネットを扱い、正しいと思うことを自信をもって行うためには、どのような心が必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ インターネットを扱い、どのようなことに気を付けなければならないのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、情報を得たり発信したりするときに、どのようなことに心がけなければならないのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ スマートフォンを扱い、節度を守り、節制を心がけることは、なぜ大切なのかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>【内容の構成・排列について】</p> <p>○ 言語活動については、各学年に、児童が学習の見通しをもって自ら課題意識や問題追求への意欲を高める「考えよう話し合おう」や、別冊に話し合い活動の記録ページを配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>○ 問題解決的な学習については、第3学年以上に、児童が学習の見通しをもって問題追求への意欲を高める「学習の道すじ」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p> <p>○ 体験的な学習については、各学年に、体験を想起させたり、役割演技を促したりする問いや活動を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>○ 北海道の地域素材については、1年生1箇所、5年生1箇所、6年生1箇所に掲載されている。</p> <p>【内容の分量について】</p> <p>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材となっている。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年の別冊に、心に残った教材やその理由を記入する「心に残っている授業の記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年の別冊に、家の人に見てもらったことを記録するチェック欄を設けた「心のしおり」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p>